

赤い靴通信 406号

先の大晦日、40年続いている「ヨコハマメルヘン」を実行するかどうかで大変迷いました。旅行雑誌や新聞社から早い時期の取材があり前向きなお答えをしておりました。

「ヨコハマメルヘン」は、大晦日から元旦にかけてヨコハマの風物詩「除夜の汽笛」を聴きながら、日本の童謡の名詞名曲を次の年に歌い継ごうと、「赤い靴はいてた女の子」の像建設の次の年から始めました。未だ、みなどみらいが出来来る前だったので山下公園は大変な人出で賑わいました。在港船舶が0時に一斉に汽笛を鳴らし、同時に人々の歓声と拍手で新しい年を皆で迎えるのです。その前後の15分間に、10数曲を皆で歌います。

コロナ禍で東京は連日大変な感染者数を数え、神奈川県でもその半数近くの数字で高止まりし、そして、大晦日の電車の終夜運転も中止になるニュースが流れました。しかし、この行事は会員制ではなく不特定の方々が自由に参加されるので中止の連絡も不可能なのです。自分たちだけでも会場に居て、簡素化して行う案も出しましたが、日にちが近づくにつれ、問合せの電話などの後押しもあり、いつものパターンで開催しようと言いつつになりました。そして、いつもの時間には、いつも位の人数が集まって来りました。今回が40回という節目で期待していた人々も駆けつけてくれました。当日は極寒との予報でしたが、風も無い恵まれた天候になりました。「除夜の汽笛」は短かったのですが、それを引き継ぐように新年の花火が夜空を彩りました。山下公園からもみなどみらいからも正面の感じで打ち上げられ、素晴らしいサプライズでした。この後、中華街では爆竹で新年を迎えるのです。

ヨコハマメルヘンの行事は、例年通り童謡・愛唱歌の指導者・小島先生の電子ピアノの演奏に、今回は将来を期待されている土屋優喜さんのヴァイオリン演奏が加わり、贅沢な伴奏で歌うことになりました。MCは市民ミュージカルの歌唱指導をされている土屋友紀先生にお願いし、そして歌詞カードの掲示は横浜☆男声合唱団の有志が受け持ってくれました。ぶっつけ本番でしたが、見事な連携プレーに、集まった方から気持ちよく歌えたとのお声を頂きました。さて、私共の男声合唱団の洪井さんですが、この行事で横浜市歌を歌うなど思って参加したと言いつつ、40年間の皆出席で記録更新中です。作曲家の高木東六先生も初めから98歳まで「除夜の汽笛には希望があったといいね！」と毎年楽しみに出席されてきました。2000年には、ダ・カーポのお二人が駆けつけてくれて「横浜詩集」を歌ってくれました。歌詞に「赤い靴の女の子が 涙をうかべてみえるでしょう 横浜は今日小雨です」とあるのですが、歌と共に本当に小雨が降ってきた風景が懐かしく思い出されます。40年間では、このときだけ小雨模様になったのです。その後の歌詞に「昔もきつと未来 見続けて来た街 あ、懐かしいようなときめくような 明日の眺めです」とあります。名曲ですね！その他に歌手の高橋好子さん(高橋克典さんのお母さん)や横浜駅長さんの喜びのごあいさつがあった年、そして金管合奏団や某男声合唱団の飛び込み参加があった年もあり自由参加の中で盛り上げてくれました。



【左写真】
「ヨコハマメルヘン」風景

横浜市民ミュージカ・メモリアル 2021 ~未来に向かって~

2月11日(木・祝) 11:00(10:30開場) 14:00(13:30開場)

関内ホール・小ホール 入場料 1,000円

観覧ご希望の方は上記赤い靴事務局まで、事前申し込みが必要です。

今後のスケジュール

★2/11(木・祝)
「横浜市民ミュージカル・メモリアル 2021 ~未来に向かって~」
~コロナ禍の今、贈る動画作品!~
①11時~②14時~
関内ホール・小ホール

★5/5(水・祝)
こどもの日コンサート
県立音楽堂 演奏:神奈フィル
赤い靴ジュニアコーラス動画で出演予定

★6/20(日)
第34期
赤い靴ジュニアコーラス定期演奏会
杉田劇場 詳細は後日

★7/22(木・祝/海の日記念日)
第15回 中区ダンスフェスティバル
関内ホール・大ホール
①13時~ こども中心
②18時~ 大人中心

★8/7(土)・8/8(日)
横浜市民子どもミュージカル
「物語は終わらない」
関内ホール・小ホール 詳細は後日

※上記「中区ダンスフェスティバル」
「こどもミュージカル」の出演者募集
記事は広報よこはま中区版3月号に
掲載予定

今回もいい大晦日と元旦を迎えられたことに感謝しながら、新しい年がスタートしてもうひと月が経ちます。緊急事態宣言の効果の行方が見えない中、皆さんのレッスンにも影響が出ており申し訳なく思っておりますが、2月は各クラス毎に工夫をしてレッスンを進めようと思っております。赤い靴ジュニアコーラスでは、前回の宣言時にも時間短縮の集中レッスンを行い、全員がレコーダでレッスンを収録し復習に役立てました。いつもにない緊張感があり新鮮に感じるとの感想があり心強く思いました。しかしいつまでもと言う訳にはいきません。今、待たれているのがワクチンです。政府の話ですと2月末には一瞬が日本にも来ると言っていますが、海外ではすでに「ファイザー社」「モデルナ社」などのワクチンが一般の予防に役立っていると言うことです。ブラジルでも中国のワクチンを輸入し始めたと言いますが、世界で3番目に罹患者が多く、人口も2億人いると言いますから大変です。日本でもアメリカから先ず入ると言いますが、「塩野義製薬」「武田薬品工業」「第一三共製薬」などが近く発表すると聞いています。早く安全なものが出来て多くの人の命を救えるといいですね。もう暫くの我慢ですね。政府は閣僚の河野大臣をワクチン大臣に認定し、手際よく国民に一日も早く安心を与える決意を表明されました。

さてその様な中で、ジュニアコーラスは第34期定期公演を6月20日(日)に杉田劇場で開催予定で練習を重ねています。

また、神奈川県文化振興部マダカ課の新しい時代の支援事業として、「横浜市民ミュージカル・メモリアル2021く未来へ向かって」が承認され、上映会とYouTube配信をいたします。今まで公演されたミュージカル8作品のダイジェスト版と51名が歌う「未来への扉」と他の活動場面も加えて編集されます。生舞台上に負けない迫力と情熱が伝わる仕上げになっています。この作品はやがて国内外に配信され、当然ご自宅でもご覧頂けますが、2月11日(木祝)11時と2時に関内小ホールの大スクリーンでもご覧になれます。各回共、座席使用を50%にいたしますので各回定員100名様です。ご希望の方は上記、赤い靴事務局までご連絡ください。

2021.1.31 団長 松永 春